



伯臺書道心画展

陣内 伯臺書道個人展
併設 伯臺愛用文房至宝



会期：平成27年11月25日(水)～12月10日(木)

※11月25日(水)は午後3時に開幕、当日は懇親会も行います

展示時間 10:00～18:00 (最終日は16:00まで)

会場：台北駐日経済文化代表処 台湾文化センター
東京都港区虎ノ門 1-1-12 虎ノ門ビル 2F
Tel: 03-6206-6180

主催：台北駐日経済文化代表処 台湾文化センター
共催：株式会社アサヒトーキョー

協力： 中華民国留日東京華僑總會
留日台湾同郷会
東京台湾商工会議所
東京崇正公会
日本台湾新聞社
日本台湾言語文化協会

亜東親善協会
日本国際媽祖会
日本国際客家文化協会
八王子商工会議所
日本林氏宗親總會
日本台湾福祿寿会

芸術の精神

ひとつの芸術品に向かう時、

私たちの目は美点を見ていないのかもしれない。

思い浮かべれば私たちの心に残るものは描かれている外形ではなく、

芸術品が発露する精神ではないだろうか。

見えそうでみえない精神の発露、

これを表現したものが芸術品だと思う。

芸術について本質的なこと自分ひとりで見えてゆくと――

その正解は芸術の心画。

私たち人間もまた美の空間で芸術品と向き合う。

伯臺書道心画研究室主宰 陣内伯臺

書の芸術は反撥と反骨精神であるとは？

書家・伯臺書道心画研究室主宰陣内伯臺、一九四九年台湾台北市生まれ・就学前から父に書道や漢文の基礎的教育を受ける。三十数年前日本の伝統文化を探究するために来日以後書道家としての活動とともに蒔字師として活動するなど、日本伝統文化の仕事に従事する。

現在自らの書道教室にて指導するかわら、芸術としての書道を目指すため書道作品の創造に専念。「書芸心画」という独自表現を基に日常生活の中で思索や感情を書道作品の中に精神性を見つけ、その価値を見せる書の芸術に受容させ従来の書を超越した。

「書芸心画」その作品の全貌を紹介します。特に私の作品は学歴・経歴・肩書・師承関係等にしばられることなく、思いのままに創造しました。皆様、私の作品をぜひご覧ください。

推薦 元拓殖大学総長・小田村四郎先生

伯臺氏から送って頂いた例示の書を拝見しますとご専門の漢字が単なる漢字ではなく、これを昇華した文化的芸術の域に達してをられることが実感されました。したがってこれを鑑賞する者はさまざまな感想を持たれると思いますが哲学的・思想的にも奥深い味わいを感じて頂きたいと思えます……(抜粋)

推薦 作家・黄文雄先生

伯臺氏の書道は自称「反撥である」というのはむしろ一つのパラドックスとして、伝統・古道にこだわるよりも創造の強調からではないでしょうか。伯臺氏の書風は独自の世界があり、私が今まで氏の書を見てたしかにその書風に魂まで揺られるほど魅了することが多い。(抜粋)



台北駐日経済文化代表処 台湾文化センター

台北駐日経済文化代表処 台湾文化センターについて

東京・虎ノ門の台湾文化センターでは、台日文化交流のプラットフォームとして、台湾の芸術や文化関連の団体およびその内容を広く紹介し、また映像・音楽・出版・芸術・文化の各団体・美術館・博物館などによる台日交流や協力など広範な活動を行っています。

そして、文化交流を通じて台日関係がより一層緊密になるよう促進しています。

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-1-12 虎ノ門ビル2F

Tel: 03-6206-6180 Fax: 03-6206-6190 URL: <http://jp.taiwan.culture.tw>



東京メトロ銀座線「虎ノ門」駅 9番出口 徒歩3分